

①海釣り



テーマ

海の生き物・漁業について学ぼう！

人数

20人

対象学年

小学4年生以上

実施時期

6月から10月

実施時間

9:00~12:00

最低経費

20,000円



場所

能生漁港、筒石漁港、浦本漁港

必要なスタッフ数

スタッフ 7名程度

(児童1班5名) × 2 + 本部係2名 5班体制なら12名

指導のねらい

- ・ 地元の魚の種類と生態を学ぶ機会を提供する。
- ・ 地元の海と漁業について学ぶ機会を提供する。
- ・ 魚を釣る体験を通し、魚釣りの方法を学ぶ機会を提供する。
- ・ 地元の自然の大切さを学び、環境について考える心を育てる。

指導の流れ及び留意点

◆活動の流れ・内容

- ①集合前に事前準備
- ②参加者の人数・体調確認
- ③開会式・スタッフ紹介・スケジュール説明
- ④班ごとにライフジャケット装着、釣り具、用具セット
- ⑤班ごとに移動して釣り開始
- ⑥釣り終了、漁具洗い、用品片付け
- ⑦活動範囲のごみ拾い確認、撤収
- ⑧活動の振り返り

◆留意点

- ・ 漁港・荷捌き所を使うため、能生漁協に連絡し利用許可をもらっておく。

- ・現地にてトイレや手洗いなどが使えるか確認しておく。
- ・漁港は日影がない、熱中症に注意すること。
- ・釣り針などでケガをしやすい、海に落ちるなど危険がある事業であるため役員・職員は事前に現地を確認し、釣り活動に慣れた周囲の方に話を聞いておくこと。
- ・天候や活動時間によっては釣果がない可能性があるため注意。

必要な用具（物品例）

※★は必須物品

	用品名	経費の目安	備考
★	リール付き釣竿	借用	能生生涯学習係で貸出し可能(30程度)
★	おもり付きエサかご	借用	能生生涯学習係で貸出し可能
★	ライフジャケット	借用	B&G 艇庫にて保管(30着保管)
★	コマセ、さびき針、うき	15,000 円	釣具屋にて購入
★	バケツ	-	海水を汲む、エサ入れ、魚入れで1班3個
	救急箱等	-	本部用品
	ハサミ・カッター	-	テグス修繕、袋開封
★	ゴミ袋、ブルーシート、ロープ等消耗品	5,000 円	針やテグス、コマセの袋などは持帰る
	大きいたらい	-	コマセ解凍用
	ロープ付き大浮き輪など	-	安全対策

※借用した品が破損した場合、新たに購入又は修理が必要

参加者の持ち物

動きやすく汚れてもいい服装(長袖長ズボンなど)と靴、水筒、軍手、帽子、魚持ち帰り用の袋、必要に応じて救急用品

外部指導者・事業相談

類似事業をしている団体:糸魚川市生涯学習課、浦本地区公民館

教科との関連

【社会】5年生:水産業の盛んな地域

【総合的な学習の時間】3～6年生

【特別活動】遠足・集団宿泊的行事